



恵那市社会福祉協議会 上矢作支部だより



2025年10月号

誰もが安心かみやはぎを目指し「地域福祉懇談会」が開催されました

8月18日(月)、コミュニティセンターで恵那市社協地域福祉課と市社会福祉課の合同主催による地域福祉懇談会が開催されました。参加者は、社協支部役員、民生委員・児童委員、小中校長、こども園長、健康・福祉部会、社協・市職員等総勢31名です。今回は学校やこども園関係者等もメンバーに加わっていただいています。

懇談会は「第4次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の中で上矢作の課題、今後の取組に掲げられている「**地域交流の促進によるつながりの強化**」と「**地域住民みんなで子どもを見守ることが出来る地域づくり**」について5グループに分かれワークショップで検討いただきました。



【現在の取組みに対しどんな地域になってほしいか?】のご意見一部ご紹介!



(グループごとに発表する様子)

- ・サロンの周知、体験参加、男性向けの内容
- ・男性料理教室の企画、サロンで買い物ツアー
- ・今ある施設を活用し、集まれる居場所づくりを進める
- ・学校発表会に地域の人に参加してもらう
- ・こどもが参加しやすい仕組み、学童クラブを楽しむ、太鼓で交流
- ・小さな気配り・・・声掛け運動
- ・中学校跡地活用、子供から大人まで交流できる場所

- ・地域で自由に使える車、予約のいないデマンドバス、社協・福寿苑車両の活用
 - ・自治会が高齢化により活動困難になっている⇒自治会の再編による交流の活性化
 - ・地域リーダー、ボランティア後継者の育成の呼びかけに参加するはじめ一歩が大切
- ～その他にもたくさんのご意見をいただきました。～

第4次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画(令和5年度～5ヵ年計画)

地域福祉計画・地域福祉活動計画は毎年行われている地域福祉懇談会で各地域による現在の福祉への取組、課題等出されたご意見を反映し、地域福祉の向上を図るため恵那市と社協の協働で策定されています。



10/1～赤い羽根共同募金が始まります!

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいがある人、子供たちに対するさまざまな地域福祉活動を支える「自分の町をよくする仕組み」です。みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなが少しずつ助け合う。それが「赤い羽根共同募金」です。自治会長様を通じて各組にお願いされます、募金の目安額は一口550円です。皆様のご協力をお願いします。



【お問合せ】電話番号 0573 - 48 - 3164 (寿限無の里内) FAX 0573-47-3085